



来館者数

ついに10万人を達成!

平成27年3月21日にリニューアルした市立博物館と、新しく開館した「四日市公害と環境未来館」が、8月19日、共に常設展来館者数10万人を達成しました。10万人目となったのは、夏休みの自由研究で四日市港のことを学習するために来館した伊藤響君。「びっくりした。夏休みのいい思い出になる」と笑顔で話してくれました。

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の見どころなどを紹介します。
 開館時間 9:30~17:00 (展覧会への入場は16:30まで)
 10月の休館日 10月3日(月)・11日(火)・17日(月)・24日(月)・31日(月)
 ※10月10日(祝)は開館します。
 11月の休館日 11月7日・14日・21日・28日 (いずれも月曜日)



これまでの来館者数は、昨年7月28日に3万人、10月29日に5万人達成と続き、開館2年目の今年も大勢の人に来館していただいています。まだ来たことがない人も、ぜひお気軽にお越しください。



四日市公害と環境未来館の解説ボランティアをしてみませんか

四日市公害と環境未来館では、土・日曜日と祝日などに館内の展示を案内する解説員が活躍しています。

また、今年度も解説員になるための養成講座を開催します。詳しい募集要項や全7回の講義の予定などを広報よっかいち10月下旬号に掲載しますので、興味のある人はぜひご確認ください。

問い合わせ先

四日市公害と環境未来館
 (☎354-8065 FAX329-5792)



市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。今回は、ユネスコ無形文化遺産に登録申請中の富田の鯨船行事について紹介するよん。ゆるキャラ®グランプリの応援も、よろしくね!

富田の鯨船行事ってなあに

鯨船行事は、北勢地域に伝わる陸上での模擬捕鯨行事で、豪華な船の形をした山車と鯨が、追い掛け合いながら、勇ましく戦うよ。

ボクのパパ(大入道)と一緒に大四日市まつりに出演することもあるから、みんなも鯨船のことは知ってるよね。

なかでも富田の鯨船は国の無形民俗文化財に指定されていて、毎年8月14日・15日に町内や鳥出神社で勇壮な練りをしているよ。



無形文化遺産になれるかな?

文化庁がユネスコに登録しようとしている「山・鉾・屋台」行事の1つに、富田の鯨船行事も入っているんだって。登録されるかどうかの結果発表は11月末ごろ。四日市に無形文化遺産が誕生するかもしれないね!

毎日1票! お願いします。

ゆるキャラ®グランプリの投票期間は、10月24日18時まで。毎日1メールアドレスから1票入れることができます。



問い合わせ先

観光・シティプロモーション課
 (☎354-8286 FAX354-8307)

有料広告掲載欄

高速バスって、便利でお得!

大阪・京都⇄四日市

乗車地/近鉄四日市、生桑(駐車場有)
 片道2,550円、往復4,100円(小児半額)
 要予約059-229-5555(9:00~18:00)

毎日
 大阪4往復
 京都6往復

四日市⇄中部国際空港

乗車地/新正(駐車場有)、近鉄四日市、都ホテル、生桑(駐車場有)、東芝、垂坂(駐車場有)
 片道1,500円(小児半額)

毎日10往復



■お問い合わせ 三重交通株式会社 四日市営業所 ☎(059)323-0808

三重交通

検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。